

第 4 期大津市保健医療基本計画策定専門部会の会議結果

【第 1 回】

- 1 開催日時 令和 6 年 5 月 3 0 日 (木) 13 時 00 分から 14 時 00 分まで
- 2 開催方法 大津市市民活動センター 及び WEB 会議システムによるハイブリット会議
- 3 出席者 委員 9 人
 会長 大津市医師会 尾辻委員
 副会長 梅花女子大学 原田委員
 大津市薬剤師会 赤羽委員
 全国健康保険協会 滋賀支部 奥野委員
 滋賀県がん患者団体連絡協議会 菊井委員
 大津市歯科医師会 小金澤委員
 大津市訪問看護ステーション連絡協議会 橋口委員
 大津市健康推進連絡協議会 藤木委員
 滋賀県健康医療福祉部医療政策課 舟山委員
 (欠席 大津市食品衛生協会 佐藤委員)
- 4 事務局 保健所長、保健所次長、長寿政策課、地域包括ケア推進室、保健総務課、地域保健推進室、地域医療政策課、衛生課、動物愛護センター、保健予防課、健康推進課、母子保健課、子ども発達相談センター
- 5 議題 (1) おおつ保健医療プラン 2 0 1 9 (第 3 期大津市保健医療基本計画) の評価について
 (2) 第 4 期大津市保健医療基本計画の骨子案について

6 会議概要

議事録は、本市ホームページにて公開し、また、市政情報課にて閲覧に供しています。なお、質疑応答の概要は以下のとおりです。

- (1) 議題 1 おおつ保健医療プラン 2 0 1 9 (第 3 期大津市保健医療基本計画) の評価について
- (2) 議題 2 第 4 期大津市保健医療基本計画の骨子案について

質疑 (委員)	応答 (事務局)
健診後の保健指導の実施率について	保健医療基本計画では主だった指標を記載しており、保健指導を含む詳細な内容については、データヘルス計画に記載している。
市民意識調査の対象者について	無作為抽出。個別の事業では対象者を絞り込んで意見を聴取しているものもあり、次期計画にはこれらの結果を反映し取組を行っていきたい。
認知症施策の充実について	地域共生の中で理解いただける方の掘り起こしを行うことが重要と考えており、企業を含めた様々な領域に取組を広げていきたい。

- (3) 閉会

【第2回】

- 1 開催日時 令和6年10月16日(水) 14時00分から16時00分まで
- 2 開催方法 大津市保健所 大会議室
- 3 出席者 委員9人
会長 大津市医師会 尾辻委員
副会長 梅花女子大学 原田委員
大津市薬剤師会 赤羽委員
全国健康保険協会 滋賀支部 奥野委員
滋賀県がん患者団体連絡協議会 菊井委員
大津市歯科医師会 小金澤委員
大津市訪問看護ステーション連絡協議会 橋口委員
大津市健康推進連絡協議会 藤木委員
滋賀県健康医療福祉部医療政策課 舟山委員
(欠席 大津市食品衛生協会 佐藤委員)
- 4 事務局 保健所長、保健所次長、長寿政策課、地域包括ケア推進室、保健総務課、地域保健推進室、地域医療政策課、衛生課、動物愛護センター、保健予防課、健康推進課、母子保健課、子ども発達相談センター
- 5 議題 (1) 第4期大津市保健医療基本計画素案について

6 会議概要

議事録は、本市ホームページにて公開し、また、市政情報課にて閲覧に供しています。なお、質疑応答の概要は以下のとおりです。

(1) 議題1 第4期大津市保健医療基本計画素案について

質疑(委員)	応答(事務局)
感染症対策分野における中間アウトカムの目標について	結核のり患率は、令和5年度は7.5であるが、年度によっては10を超えることがあるため、国の指針に合わせ目標を10.0以下としているが、検討する。
難病対策分野の中間アウトカム指標に使用するアンケート対象者について	特定医療費(指定難病)受給者証交付対象者の新規・更新申請時におけるアンケート結果であり、医療器材が必要な方以外も対象者としている。
医療体制・医療安全分野における在宅医療に係る中間アウトカム指標について	自宅で最期まで療養生活を希望するが、その実現が難しいと考える方について、実現が可能だと思えるような取組を行っていきたい。
医療に関するDXやICTの活用について	感染症予防計画においてICTの推進を掲げており、関連機関との訓練でも取り入れていくことを考えている。
精神保健分野における包括的な取組について	メンタルヘルス(心の健康)について皆が広く理解することを目指していく。
すこやか相談所における地域保健の推進について	すこやか相談所は、地域保健の窓口として赤ちゃんからお年寄りまで、健康・福祉について相談いただけるようにしている。周知方法については、今後検討していく。
基本理念について	「安心して」の言葉を追加することについて、検討する。

(2) 閉会

【第3回】

- 1 開催日時 令和6年11月12日（火） 14時00分から 15時30分まで
- 2 開催方法 大津市保健所 大会議室 及び WEB 会議システムによるハイブリット会議
- 3 出席者 委員 10 人
会長 大津市医師会 尾辻委員
副会長 梅花女子大学 原田委員
大津市薬剤師会 赤羽委員
全国健康保険協会 滋賀支部 奥野委員
滋賀県がん患者団体連絡協議会 菊井委員
大津市歯科医師会 小金澤委員
大津市食品衛生協会 佐藤委員
大津市訪問看護ステーション連絡協議会 橋口委員
大津市健康推進連絡協議会 藤木委員
滋賀県健康医療福祉部医療政策課 舟山委員
- 4 事務局 保健所長、保健所次長、長寿政策課、地域包括ケア推進室、保健総務課、地域保健推進室、地域医療政策課、衛生課、動物愛護センター、保健予防課、健康推進課、母子保健課、子ども発達相談センター
- 5 議題 (1) 第4期大津市保健医療基本計画案について
- 6 会議概要

議事録は、会議後 30 日以内に、本市ホームページにて公開し、また、市政情報課にて閲覧に供しています。
なお、質疑応答の概要は以下のとおりです。

(1) 議題 1 について

質疑（委員）	応答（事務局）
感染症対策分野における中間アウトカム指標の目標について	結核のり患率については、年度によっては 10 を超えることがあるため、国の指針に合わせ 10.0 以下とする。
精神保健分野における中間アウトカム指標について	精神障害者の家族教室・交流会については、多くの人に参加いただける形を検討していきたい。
健康に関する市民への啓発イベントについて	健康フェスティバルのほか、地域で開催されているイベントへの参加や大学等の関係機関との合同開催等、様々な地域で多様な手法により取組んでいく。

(2) 閉会